

みなさんの自己紹介
たしか、こんど。
個人の方の状況も
大変よかった。

岩崎 啓子

本学会誌について、
他学会誌でも、学会発表された
方に、論文投稿を推薦する通知を
送り出すこととよく見守り
もし、論文数の課題があれば、
取り合えていただくようお願い
いたします。

学会員の増える
よう努力していただき
と思います。

本学会が今後自永く
継続し、地域の公衆衛生
に貢献できることを確信
しております。
日頃の疲れた事務の
なか、感謝申し上げます。

論文作成支援を活用し、
論文投稿が増えること
期待します。

顔をあわせ、発表を聞き
また初心にかえって
元気をもらいました。
ありがとうございます。

初めての理事でも、ドキドキですが
皆さまにお会いできてうれしかったです。
今後ともよろしくお願いいたします。

愛知県 瀬戸保健所
塩谷いつみ

東海公衆衛生学会
大学と行政が連携して
継続されることを期待
いたします。
名古屋大学看護学部
五十里 丹

若手の加入を
うながしていただきたいです。

論文作成 支援者制度にて
良い取り組みだと思っております。
これからの活用を期待してい
ていきます。

名古屋
細野晃弘

行政、大学ともに蓄り続ける
学会とつながることを思っています。
大学の会員も少なくなっている
ようなので、何か対策や声かけ
をするように思っています。

久しぶりの対面での学会で
その良さを痛感しました。
評議員の意見交換会も互いに
知りあえるよい機会だと思えました。

R7年度の山梨県での
学会には是非多くの皆様と
ご参加いただきたく存じます。

稲妻@山梨
HC

日本学術会議に参加している
東海公衆衛生雑誌に
論文作成支援者制度を作ら
せたい、とにも意義がありと
思いました。マッチング方法等の
システム作りがポイントになり
てしょうか。

公衆衛生に対して
スロブリーニホフのタカの
先生のお言葉を聞け。
ととも 元気をいかにしました。

会員拡大への
PRをもっとすばり
かと思えます

公衆衛生現場と大学
と、どちらの立場へも
参加しやすい学会に
しましょう!!

今回、会費の改訂
を提案しております
が、事務局体制の継
続性のため、ご理
解のほどよろしくお願い
申し上げます。

若井

皆様へ

昨年はお世評に
おた。ありがとうございました。
また、楽しい企画が
あられることを。

栗木

対面での学会 評議員会に参加
させてほしい。はじまりの
おのりを見たい
今後ともよくお話し
希望 岐阜大会 秋に開催したい
と願

もっと交流の
機会を

支援者制度について
具体的な運用方法
を今後 検討できれば
と思えます。

非常に良い意見交換
だったと思えます。顔見
知り関係の中での学術活動の
発展を願っています。
いろいろお話し
したいです。

若い会員の皆様の発表、
論文作成の場として
活動していただければ、と
思います。

この学会が 初めての学会発表と
なる方も 教員の低い参加しやす
い意味で 学会にしたいと思
います。
三重県 鈴木平子

地方の公衆衛生学会とし
ては比較的大きな東海4県
の学会でもあるので、も
っと活気づけ、他の学会と
共に発展して欲しい
と思えます

「論文作成/修正 支援者制度」
について、お話しを
ありがとうございました

「研究計画書」の作成について、
お話しをありがとうございました

橋本 清美